

わしよく わ が し した えほん
和食・和菓子に親しむ絵本

かずくんと

た な ぼ た

ね が

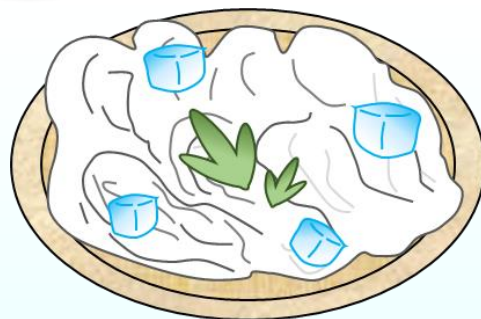
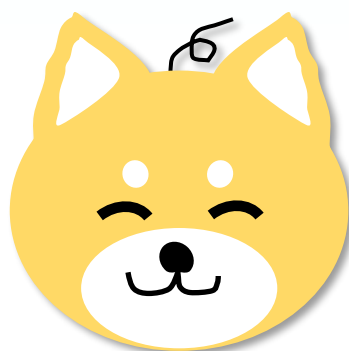
七夕のお願い

あさがお

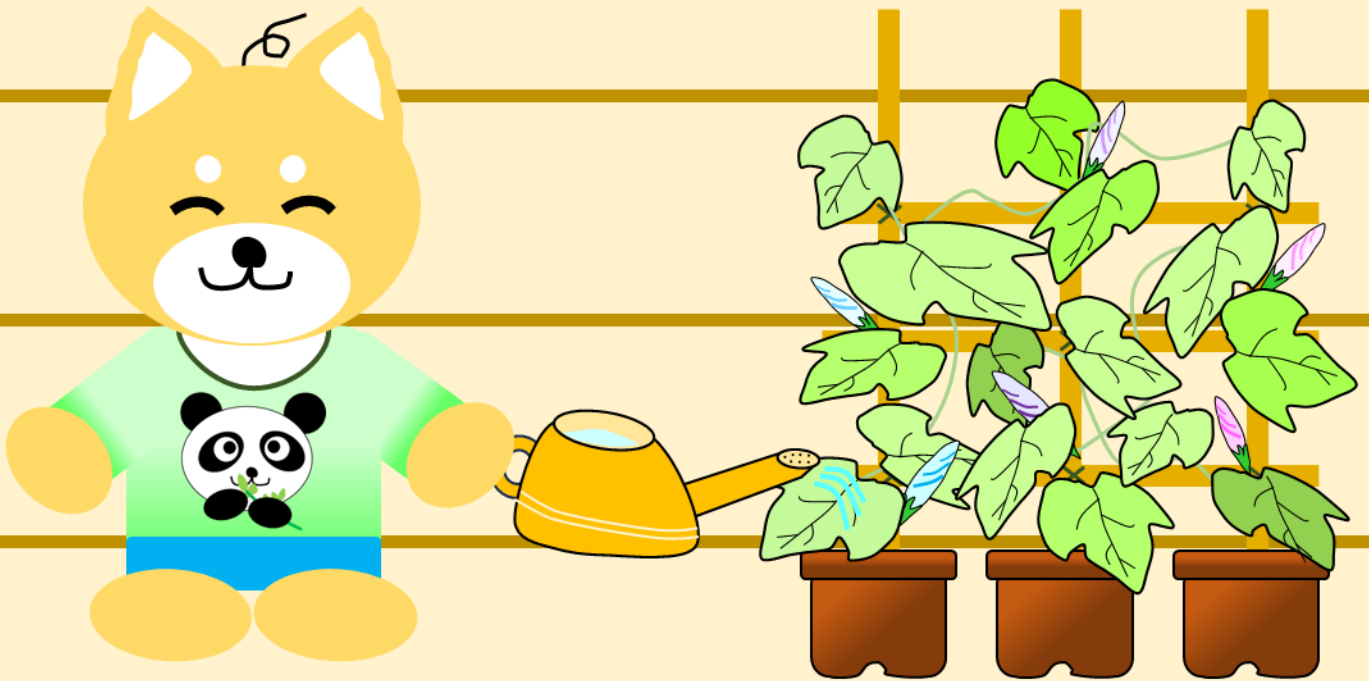
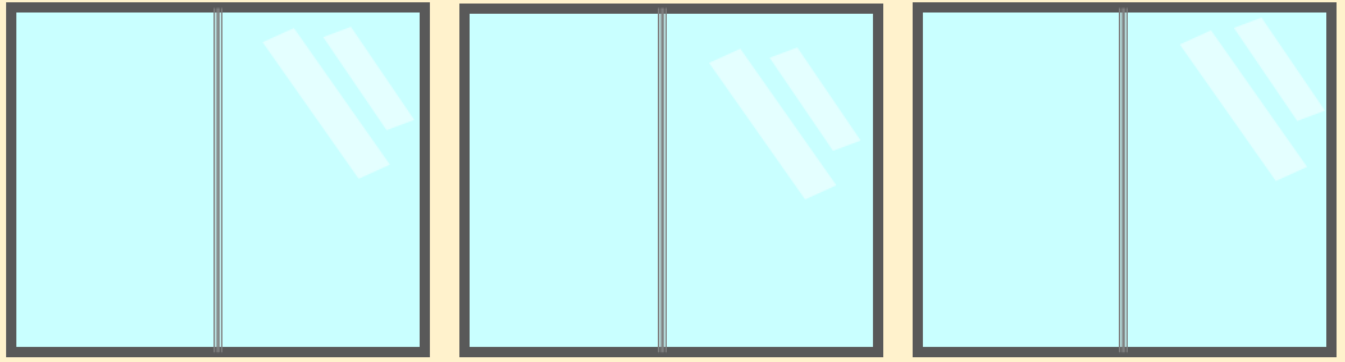
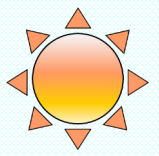
なが

ぼし

～そうめんと朝顔と流れ星と～



～ かずくんのお家の庭 ～



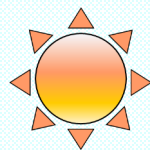
かずくんのお家では^{うち}朝顔^{あさがお}を^{そだ}育てています。

^{あさ}朝^{みず}の水やりは^{かかり}かずくんの係です。

かずくん「^{あさがお}朝顔さん、おはよう！^{きょう}今日も^{げんき}元気かな？」

かずくんは毎日、朝顔に話しかけながら^{まいにち}お水^{あさがお}を^{はな}あげています。^{みず}

そこへ^{かあ}お母さんもやってきました。



かあ
お母さん「かずくん、あさがおのつぼみができているね」

かずくん「ほんとだ！いつぐらいにはなさにお花が咲くのかな？」

かあ
お母さん「きつともうすぐだね」

かずくん「きれいなお花はなさが咲くといいなあ」

かずくんはみずやりを終えておがっこういへ行きました。



とうこうちゅう
登校中、かずくんはみわちゃんと^{いっしょ}一緒にになりました。

かずくん「おはよう、みわちゃん！」

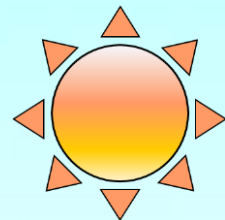
みわちゃん「かずくん、おはよう！」

^{あさがお}うちの朝顔、もうすぐ^さ咲きそうなんだよ」

^{あさがお}かずくん「うちの朝顔もつぼみがついたんだよ」

^{ふたり}二人は^{たの}楽しく^{はなし}お話をしながら^{がっこう}学校へ^い行きました。

～ きんじょ 近所のスーパーマーケット ～



スーパー・トーカイ

野菜 果物
精肉 鮮魚

特
売
日



かあ お母さんは、^か買い物中^{ものちゅう}にみわちゃんのお母さん^{かあ}に会いました。^あ

かあ お母さん「^{げんき}こんにちは。みわちゃんは元気^{げんき}にしていますか？」

^{かあ}みわちゃんのお母さん「^{げんき}元気ですよ。^{ともだち}かずくんとお友達に

^{とう}なれてうれしいみたいです。でも、お父さんの仕事^{しごと}が

^{いそが}忙しいので、やっぱりさみしいときがあるみたいで・・・」



かあ らいしゅう たなばた ひ いっしょ
お母さん「じゃあ来週の七夕の日に、うちで一緒にごはんを

た おお ささ かざ
食べませんか？大きな笹も飾りますよ」

かあ
みわちゃんのお母さん「いいんですか？

よろこ
みわちゃんも喜びます、ありがとうございます！」

たなばた うち あつ
七夕は、みんなでかずくんのお家に集まることになりました。

ひ ゆうがた うち
～ その日の夕方のお家 ～



かあ たなばた く
お母さん「かずくん、七夕におばあちゃんたちが来るでしょ」

たの
かずくん「うん、楽しみだね！」

かあ かあ く
お母さん「みわちゃんとお母さんもうちに来るからね」

たの
かずくん「そうなの！？みんなで楽しくごはんだね！」

おおよろこ
かずくんは大喜びです。



でんわ
かずくんはおじいちゃんに電話をかけています。

たなばた たち く
かずくん「おじいちゃん、七夕はみわちゃん達も来るんだよ」

りっぱ ささ も
おじいちゃん「じゃあ立派な笹を持っていくからね！」

かずくん「うわあ、やったあ！」

か
おじいちゃん「じゃあ、おばあちゃんに代わるね」



おばあちゃん「^{たなばた}七夕だから、みんなで^たそうめんを食べようね」

かずくん「^{たなばた}七夕だとそうめんなの？」

おばあちゃん「^{あさがお}そうめんも朝顔も、七夕の^{たなばた}縁起物なんだよ^{えんぎもの}」

かずくん「そうなの？」

おばあちゃん「^{たなばた}じゃあ七夕のそうめんと^{あさがお}朝顔の^{はな}ことを話すね」



あさがお たなばた えんぎもの
そうめんも朝顔も七夕の縁起物なんだよ。

たなばた
七夕

がつ にち たなばた むかし
7月7日が七夕だね。昔ばなしなどで
よく知られているように、「^{あま がわ はさ}天の川を挟んで
^{はな く ひこぼし おりひめ ねん}離れて暮らしている彦星と織姫が、1年に
^{いちど さいかい ひ ふたり さいかい}一度だけ再会できる日」だね。二人の再会
を祝うように、お祝い事もたくさん行われ
ているね。

ちゅうごく しんわ にほん
もともとは中国の神話で、そこに日本の
^{しんわ ま いま かたち い}神話が混ざって今の形になったと言われて
いるよ。



たなばた あさがお
七夕と朝顔

あさがお たなばた ころ さ おお
朝顔は七夕の頃に咲くことが多いので、
^{はな さ あさがお ひこぼし おりひめ}花が咲いた朝顔は「彦星」と「織姫」が
^{ぶじ さいかい あらわ}無事に再会できたことを表しているとして、
^{えんぎ え ど じだい い}縁起がいいと江戸時代から言われている
みたいだよ。



たなばた

七夕とそうめん

たなばた ゆうしょく

ていばん

七夕の夕食に「そうめん」を食べるのが定番となっている

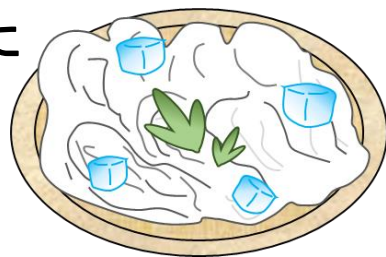
みたいだね。これは、昔の中国の「素餅」という料理に由来

しているよ。健康や元気を祈って7月7日に

素餅を食べる習慣があったみたい。その後、

日本では素餅からそうめんに変わり、今の

ように七夕に食べられるようになったんだよ。



また、7月7日は「そうめんの日」でもあるよ。



そうめんはいつから食べられているの？

きろく のこ
記録に残っているのは

むろまち じだい

室町時代からだね。



そうめんの歴史

れきし

1343年の日記に「そうめん」の文字が書かれていて、

これが日本で一番古い記録と言われているね。江戸時代に

そうめん作りが盛んになって、七夕にそうめんをお供えする

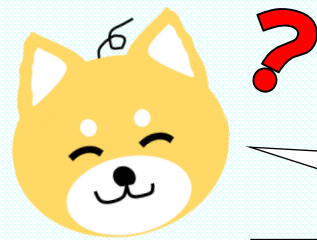
習慣ができたみたい。

そうめんの原型と言われる「素餅」は奈良時代に日本に入

ってきているので、「日本ではいつからそうめんを食べてい

るの？」に答えるのは難しいね。

(※) こうしたいわれについては諸説あります。



「そうめん」と「ひやむぎ」はどう違うの？

ざいりよう おな めん ふと
材料は同じで、麺の太さによって
よ かた か
呼び方が変わるんだよ。



そうめんとはひやむぎの違い

こむぎこ げんざいりよう しお みず くわ ね あ あと
小麦粉やほかの原材料に塩、水を加えて練り合わせた後、
せいめん かんそう かんめんるい い
製麺・乾燥させたものを乾麺類と言うんだよ。

かんめんるい
そうめんやひやむぎも乾麺類のひとつだけど、違いは麺の
ふと い か ていぎ
太さだね。以下のように定義されているんだよ。

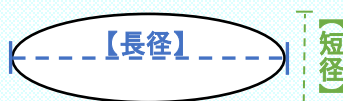
ちようけい みまん
そうめん：長径1. 3mm未満

ちようけい いじよう みまん
ひやむぎ：長径1. 3mm以上1. 7mm未満

ちようけい いじよう
うどん：長径1. 7mm以上

はば いじよう あつ みまん
きしめん：幅 4. 5mm以上、厚さ2. 0mm未満

(※) ちようけい だえん けい なが ほう
長径：楕円の径のうち長い方



きようどりようり
そうめんを使った「郷土料理」は
ぜんこく
全国にたくさんあるんだよ。

つか きようどりようり
そうめんを使った郷土料理

すみそ あいちけん たい せ とうちちほう くまもと
酢味噌そうめん（愛知県）、鯛そうめん（瀬戸内地方、熊本
けん かがわけん
県ほか）、なすそうめん（香川県ほか）、そうめんチャンプ
ルー おきなわけん はんだ とくしまけん
（沖縄県）、半田そうめん（徳島県）など

たなばた とうじつ うち にわ
～ 七夕当日。お家の庭 ～



きょう たなばた も りっぱ ささ
今日は七夕。おじいちゃんが持ってきた、立派な笹が
にわ た
庭に立てられました。

おお ささ
かずくん「大きな笹だね、おじいちゃん！」

たんざく かざ
おじいちゃん「みんなで短冊を飾ろうね」

かずくん「うん！」



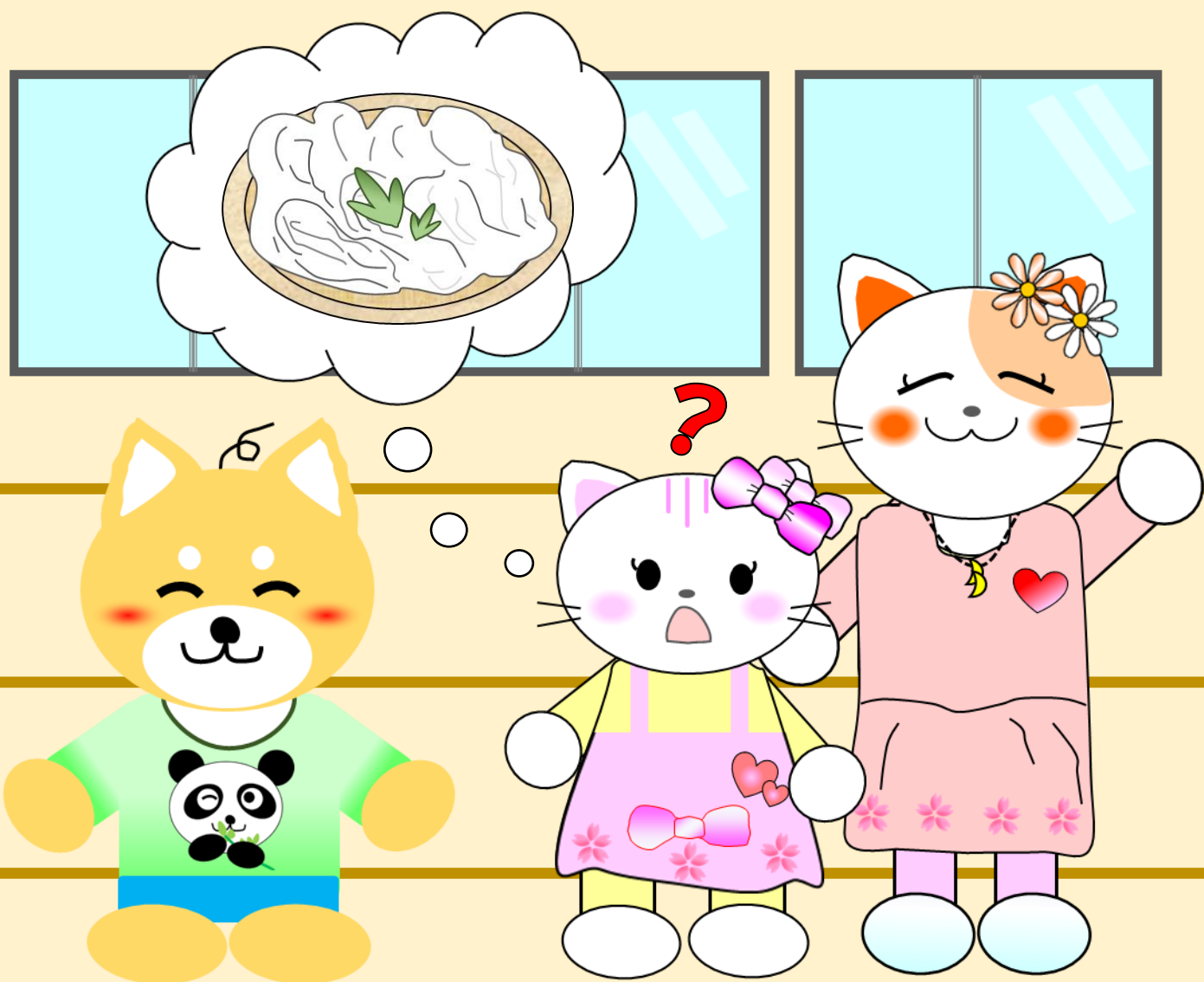
みわちゃん「かずくん、こんばんは！」

みわちゃんのお母さん「^{かあ}今日は^{きょう}お招き^{まね}ありがとうございます」

みわちゃん^{たち}達もやってきて、ごはんの^{じゅんぴ}準備^{はじ}が始まります。

お母さん「^{かあ}かずくんとみわちゃんは^{たんざく}短冊^かを書いていてね」

かずくん・みわちゃん「はい」



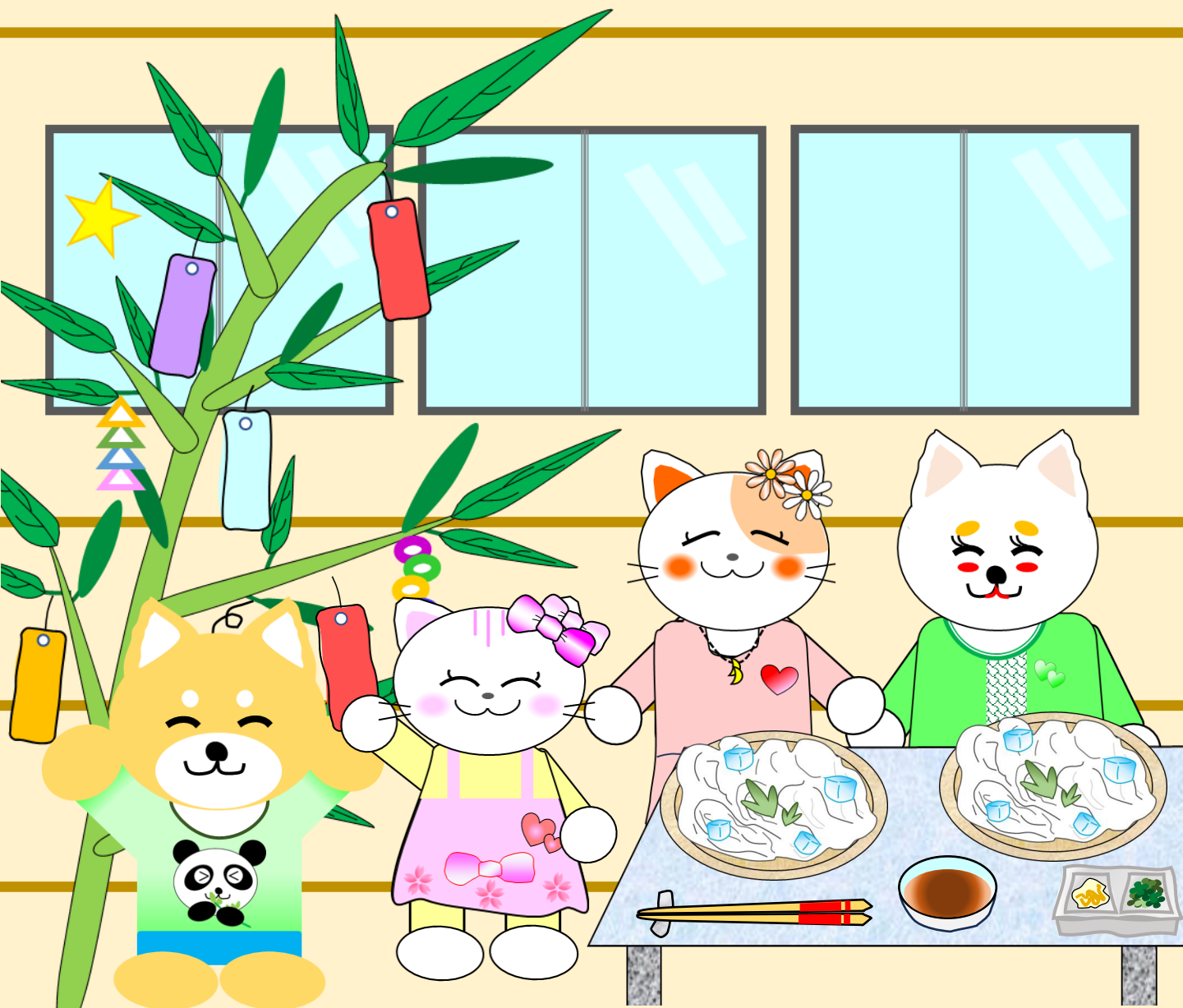
みわちゃん「ねえ、七夕^{たなばた}だとそうめん^たを食べるの？」

かずくん「そうだよ。それはね・・・」

かずくんはおばあちゃんから教^{おそ}わったことを話^{はな}しました。

みわちゃんのお母^{かあ}さん「かずくん、よく知^しってるね」

かずくん「ぼく、お兄^{にい}ちゃんだから！」



^{かあ}お母さん「さあ、みんなで^{たんざく}短冊^{かざ}を飾りましょう」

かずくん・みわちゃん「はい！」

かずくん^{たち}達は^{ささ}笹^{たんざく}に^{むす}短冊を結んでいきます。

おばあちゃん「そうめんもできたからね」

^{かあ}みわちゃんのお母さん「おいしそうですね！」



みわちゃん「かずくんは何^{なに}を^{ねが}お願いしたの？」

かずくん「お父^{とう}さんが早^{はや}く日^{にほん}本^{かえ}へ帰^{かえ}ってきますように、だよ。

みわちゃんは？」

みわちゃん「お父^{とう}さんとた^{あそ}くさん遊^{あそ}べますように、って」

みんな^{ねが}で^{はな}お^た願^たい^たご^たとを^た話^たしながら^たそう^ため^たんを^た食^たべ^たまし^たた。



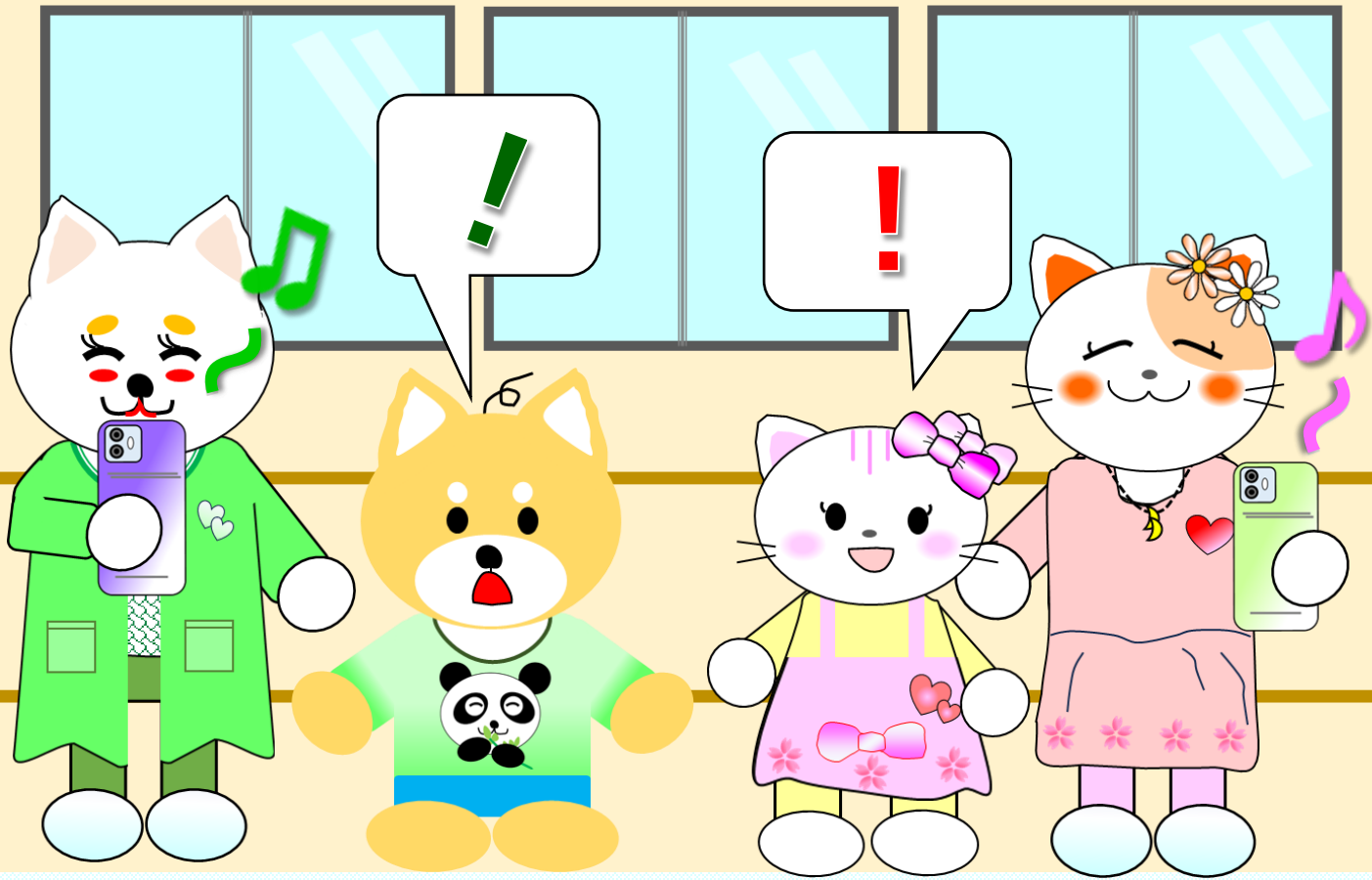
なが ぼし ねが い
かずくん「あ、流れ星！みわちゃん、お願いごとを言おう！」

みわちゃん「うん！」

なが ぼし と
流れ星はゆっくり飛んでくれました。

あさがお さ
おばあちゃん「あれ、朝顔も咲いたよ」

ねが かな
おじいちゃん「かずくんとみわちゃんのお願い、きっと叶うね」



とき ちゃくしんおん
その時、メールの着信音がしました。2つです。

かあ とう がつ かえ
お母さん「かずくん、お父さんが9月に帰ってくるって！」

かあ とう あした
みわちゃんのお母さん「みわちゃん、お父さんが明日、

ゆうえんち いっしょ い
遊園地と一緒にいこうって」

かずくん・みわちゃん「！」

たなばた ひ ねが かな
七夕の日、かずくんとみわちゃんのお願いごとが叶いました。

～おしまい～



農林水産省東海農政局

経営・事業支援部

食品企業課



令和6年6月